

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 会報

ろくえん
鹿苑 ニュース

No. 290

2023年9月15日発行

発行所：公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 発行人：高谷 英明 編集人：高田 太輔
〒634-0076 奈良県橿原市兵部町2-9 フレガビル4階 TEL 0744-24-6270

巻頭言

「人と人をつなぐ」

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 広報委員長 高田 太輔



昨年度の通常総会において広報委員長を拝命させていただいてから2年目になりました。私が広報委員として携わっていく中で、奈良県診療放射線技師会の役割は「人と人をつなぐ」ことだと感じております。10年ほど前、私が診療放射線技師として働き始めた当初、今では当たり前になっているWEB開催は全く想像できませんでした。新人も大先輩も平日の業務が終わった後、同じ勉強会に足を運び、最新技術や知見を学ぶ。さらに、他施設やメーカーの方と知り合う機会、人と人がつながる機会がありました。勉強会でよく会う仲間の近況報告や他施設の装置更新などの小さな情報も楽しみだったりしました。しかし新型コロナウイルス感染症により、現地開催はほとんどなくなり、ここ数年はWEB開催に置き換わってしまいました。WEB開催のメリットも多くありますが、やはり「人と人がつながる」機会が少なくなった気がします。このような情勢の中で、会員の皆様が勉強会やイベント情報を知る手段として、広報委員の役割がますます重要であると感じました。

ここで、広報委員の活動について紹介させていただきます。主な活動内容は、本誌である広報誌『鹿苑ニュース』発行（年5回）、季刊誌『鹿苑』発行（年1回）および通常総会議案書作成、各種イベント案内のインフォメール配信、各施設への郵送などがあります。奈良県診療放射線技師会ホームページの運用（イベント情報掲載など）に関しては、ホームページ委員が主に担当しております。このように広報委員では、様々な方法で会員の皆様に情報発信することに日々努めております。また、会員の皆様とのつながりの一つとして、皆様からの「知りたい！聞きたい！」の声を随時募集しております。本誌の最終頁に案内を掲載しておりますので、ご利用いただければ幸いです。今までに「告示研修の実技研修」「新生涯教育システム」についての声を聞かせていただいております。皆様からいただいた貴重な声を形にして発信していきたいと思っております。

本年度5月より新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、私たちの生活は通常に戻りつつあります。本会では学術大会や各種講習会、地区懇話会、福利厚生事業などの現地開催に向けて準備しております。広報を通じて開催情報を随時発信していきますので、ご活用していただき、御参加していただけることを心より願っております。今後とも会員の皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒



新生涯教育システムって、いったい何ですか？ -前編-

2023年度に公益社団法人日本診療放射線技師会が運用を開始した「新生涯教育システム」について、今号と次号に分け簡単ではありますが Q&A 形式で解説させていただきます。さらに詳しい情報を知りたい方は、日本診療放射線技師会ホームページおよび日本診療放射線技師会誌 JART May, 2023 Vol.70/No.847 p.91-109 を御覧ください。

Q.1 生涯教育の必要性とは？

A.1 1999年に起きた医療事故をきっかけに、医療職および国家資格者に対する、能力の質の担保を目的とした生涯教育の必要性が求められるようになりました。2001年には厚生労働省より「医療安全推進総合対策」が突出され、医療の質担保のために、職能団体が継続教育の体制を取り組む必要があるとうたわれました。この継続教育こそが生涯教育になります。

Q.2 生涯教育システムから新生涯教育システムに？

A.2 日本診療放射線技師会では 2003年度より、会員・非会員問わず、医療の進歩や社会情勢の変化に伴い、診療放射線技師が生涯教育を継続できる場を提供し生涯教育に取り組んできました。そして今回、新たにそのシステムを再構築いたしました。

Q.3 新システムになり、どう変わったの？

A.3 自ら到達目標を把握し、習熟度レベルを可視化できるようにラダー方式を取り入れました。ラダーとは「ladder=はしご」を意味しており、はしごをのぼるように一段一段ステップアップしていく仕組みです。ステップごとに求められる課題が明確なので、目標を立てながらスキルアップできます。「現在の自分が何を望まれているのか」「今後どのような学習をしていけばよいのか」という到達目標を段階的に分かりやすく示すものとなります。生涯学習におけるラダーは、臨床現場で求められる、実践の放射線診療における知識レベル向上のためのクリニカルラダーと、組織マネジメントという観点から人材育成を行うことを目的としたマネジメントラダーからなります。

表 新生涯教育システム各レベルの到達目標

	クリニカルラダー		マネジメントラダー
レベル5 (研究・教育)	専門の知識・技術を活かし創造性を発揮し、教育、研究ができる	レベル5 (部長・技師長)	医療経営に参加し社会に貢献できる
レベル4 (スペシャリスト)	卓越した知識・技術を活かし専門性が発揮できる JARTがめざす専門診療放射線技師	レベル4 (技師長・副技師長)	部門管理をした上で他部署との連携でチーム医療を実践できる
レベル3 (スペシャリスト)	知識・技術を活かし日常業務の質向上、後進の指導等ができる	レベル3 (主任)	部署・部門の管理ができる
レベル2 (ジェネラリスト)	日々進歩する標準医療を担保できる (科学的根拠に基づく医療の実践)		
レベル1 (新人教育)	常の放射線診療に必要な基礎知識を身につけ、医療安全を担保できる		

Q.4 どうやって、新生涯システムに参加するの？ラダーレベル取得に必要な要件は？

A.4 全ての診療放射線技師が、会員・非会員を問わず参加できます。JART 情報システム(JARTIS)より e-ラーニングシステムで参加でき、地域の制限なくいつでもどこでも講習会に参加できます。ラダーのレベルによりますが、必要な科目の e-ラーニング受講や Web 試験の合格、e-ラーニング受講に加えて JART 認定資格の取得や所定研修の修了が必要なレベルがあります。詳しくは次号で解説いたします。



公益社団法人日本診療放射線技師会ホームページ (<https://www.jart.jp/>) より

Q.5 現在のラダーレベルを確認する方法は？暫定移行措置？

A.5 ご自身の臨床ラダー、マネジメントラダーの状況は、JART 情報システム(JARTIS)の「ラダーの取得情報を確認する」から確認することができます。新システムへの移行措置といたしまして、旧生涯教育システムとの整合性を図るため、旧生涯教育システムで学んだ学術研修カウントと経験年数、自己申告などを考慮し、2023年3月31日をもって暫定移行しております。



公益社団法人日本診療放射線技師会ホームページ (<https://www.jart.jp/>) より

Q.6 認定されたラダーレベルを維持するには？

A.6 継続して学習する仕組みとして、臨床ラダーには学術受講カウント、マネジメントラダーにはマネジメントカウントを使用します。認定されたレベルを維持するためには、臨床ラダーでは1年間に30カウントの学術受講カウント、マネジメントラダーでは1年間に10カウントのマネジメントカウントを必要とします。(詳しくは、次号で解説いたします。) レベルを取得した翌年度4月1日を始期とし、毎年度3月31日に確認、不足している場合は会員情報システムのマイページにアラートを表示します。不足した場合、翌年度を含めて2年間で60カウント取得することでレベルが維持できます。また、前述した暫定移行措置により自動で移行したラダーレベルにつきまして、レベルの認定要件を満たしていない場合は、その要件のクリアが必要となります。

以上、今号では新生涯教育システムの概要について、主に説明させていただきました。次号では、ラダーの各レベルの内容やレベル認定・維持要件などについて解説いたします。

(公社)奈良県診療放射線技師会
学術大会2023
**「診療放射線技師の仕事を考える
 ～故きを温め新しきを知る～」**

- 2023年**10月22日(日)** 10:30～17:15
- 橿原市商工経済会館 7階大ホール
- ハイブリッド開催(会場+Live配信)
 ※オンデマンド配信は行いません



- ◆ 会員研究発表 ◆ ランチョンセミナー
- ◆ 教育講演①

**「変わりゆくX線撮影について
 ～避けて通れない立位X線撮影～」**

学校法人大阪滋慶学園 滋慶医療科学大学大学院 客員教授 安藤 英次先生

- ◆ 教育講演②

**「検査台から降ろすまでに気づいて欲しい！
 緊急を要する画像所見: STAT画像報告に向けて」**

奈良県立医科大学附属病院放射線科 米今 知佐先生

- ◆ 基調講演 (動画講演)

「令和3年厚生労働省告示第273号研修の意義・意味について」

公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長 上田 克彦先生

- ◆ シンポジウム

「業務範囲拡大をチャンスに変えるために」

- **事前登録制** 申込は以下のQRコードもしくはURLからお願いします

現地参加: <http://ptix.at/kfa9YC>

web参加: <http://ptix.at/PupGe3>

現地参加



Web参加



- **近畿の診療放射線技師会会員及び日本放射線**

技術学会近畿支部会員 現地参加: **無料** web参加: **500円**

(非会員及び上記地域以外の会員 現地参加:1000円 web参加1500円)

主催:公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 e-mail :naraken@rokuen.jp <http://www.rokuen.jp/>



(公社) 奈良県診療放射線技師会 学術大会 2023

「 診療放射線技師の仕事を考える～故きを温め新しきを知る～ 」

2023年10月22日(日) 開催場所：橿原市商工経済会館 7階大ホール

10:30 開会の辞

奈良県診療放射線技師会 会長 高谷 英明

10:40~11:50 会員研究発表

座長：奈良県西和医療センター 上田 拓
奈良県立医科大学附属病院 西久保 直嗣

12:00~12:50 ランチセッション

「 CT/MR の最新情報提供 」

座長：天理よろづ相談所病院 錦 一聡

講師：シーメンスヘルスケア株式会社

13:00~14:05 教育講演 1

「 変わりゆく X 線撮影について～避けて通れない立位 X 線撮影～ 」

座長：天理よろづ相談所病院 黒田 大悟

講師：学校法人大阪滋慶学園 滋慶医療科学大学大学院
客員教授 安藤 英次 先生

14:05~15:05 教育講演 2

「 検査台から降ろすまでに気づいて欲しい！緊急を要する画像所見：STAT 画像報告に向けて 」

座長：奈良県立医科大学附属病院 野儀 明宏

講師：奈良県立医科大学附属病院放射線科
米今 知佐 先生

15:15~15:50 基調講演 (動画講演)

「 令和3年厚生労働省告示第273号研修の意義・意味について 」

座長：西奈良中央病院 細川 倫之

講師：公益社団法人日本診療放射線技師会 会長 上田 克彦 先生

16:00~17:15 シンポジウム テーマ：業務範囲拡大をチャンスに変えるために

座長：奈良県西和医療センター 吉田 真大

JCHO 星ヶ丘医療センター 辻村 恭平

1部 「 当院の静脈路確保業務の現状 」

講師：近畿大学奈良病院 古川 卓也先生

2部 「 ハイリスク医療行為 」

一部 末梢静脈確保 技術習得の歩み

講師：天理よろづ相談所病院 下村 陽子 先生

二部 末梢静脈確保に必要な知識

講師：天理よろづ相談所病院 尾崎 真悠 先生

3部 「 大学教育における静脈穿刺技術の指導方法 」

講師：大阪物療大学 教授 廣田 美喜子 先生

ディスカッション

17:15 閉会の辞

奈良県診療放射線技師会 副会長 池口 俊孝

親睦会のみ参加も大歓迎です！！

奮っての参加お待ちしております！

日時

2023年10月22日（日）
奈良県診療放射線技師会
学術大会2023 終了後

場所： 未定
料金：

詳細は決まり
次第ご案内します。

事前登録に親睦会(懇親会)
の参加の選択があります！
ぜひ参加を選択して下さい！

親睦会案内



新型コロナウイルス感染症が5類になり、4年間できていなかった親睦会を学術大会終了後に開催したいと思っております！！

新しく技師会に入られた方！今まで親睦会を楽しみに待って頂いていた古株の技師会員の方々！！

ぜひ参加していただき、親睦を深めましょう！



学術委員会より

奈良県開催の第7・8回診療放射線技師法一部改正に伴う

令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修

1. 研修日： 2023年12月16日・17日（いずれか一日）
2. 場所： 奈良県立医科大学附属病院（会場型実技研修）
3. 時間： 9時から18時（学習時間385分）（受付開始8時30分～）
4. 内容： 午前座学、午後実習7カウント付与修了時に基礎+実技分を付与
5. 受講資格： 告示研修（基礎研修）修了者
6. 受講料： 会員：10,000円 非会員：20,000円
7. 受講申し込み期間： （先行予約については最下段を参照ください。）
2023年10月9日～12月1日（2023年12月16日開催分）
2023年10月9日～12月1日（2023年12月17日開催分）

1. 受講申し込み方法：

JARTISの【イベント参加のお申し込み】よりお申し込み

2. 持ち物： 受講票、昼食（各自ご用意ください）、筆記用具、
マスクを着用してください。

受講票＝受講確定後 JART から返信メールを印刷してお持ちください。

<先行予約について>

業務拡大に伴う統一講習会を受講済みの方のみ10/2からお申し込みが可能です。

その他の方は10/9からのお申し込みとなります。

業務拡大に伴う統一講習会の内容を習得した卒業生も10/9からのお申し込みとなります。

問い合わせ

（公社）奈良県診療放射線技師会

理事 錦 一聡

nishiki@rokuen.jp

(公社)奈良県診療放射線技師会 組織委員会
2023年度 東・南地区懇話会

日時

2023年9月22日(金)
19時～20時45分

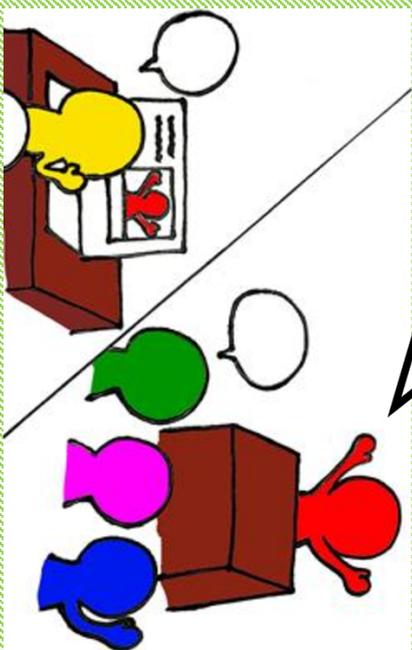
場所

橿原市商工経済会館
7階 中ホール

開催方法

現地参加＋WEB参加

奈良県診療放射線技師会
安全管理委員会との
共同企画です。



WEB参加の場合
事前登録が必要です



<https://onl.bz/sT62Sfu>

『造影CT検査での血管外漏出について』

社会医療法人田北会 田北病院 小林立勝宏

『MRIで補聴器を持ち込んだ事例』

奈良県西和医療センター 吉田真大

＜＜質疑応答・デイスカッション＞＞

令和5年度(公社)奈良県診療放射線技師会

漏洩線量測定講習会のご案内

2023年10月14日(土) 14:00～16:00

(受付13:30～:天理よろづ相談所病院 外来棟 5F講堂前)

内容

1.座学講義 (講師:千代田テクノル)

2.実技講習 (講師:奈良県立医科大学 小西祐輔様)
(講師:天理よろづ相談所病院小西高史様)

場所

(公財)天理よろづ相談所病院

〒 632-8552 奈良県天理市三島町200番地

外来棟4F: 放射線部(実技講習)

外来棟5F: 講堂(座学講義)

参加費

近畿府県の診療放射線技師会会員	無料
日本放射線技術学会近畿支部会員	無料
その他	1000円

* 診療放射線技師会、放射線技術学会のどちらかに所属される方の参加費無料です。

申し込み

下記URL及びQRコードよりお申し込み下さい。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSduJr-7JReTautU-PvEyKViiunsHfNnMmwitFjyUd9Jd-aODg/viewform?usp=pp_url
* 事前登録制、会場の都合により先着順(20名まで)となります。
締め切りは奈良県診療放射線技師会HPをご参照ください。

お問い合わせ先 奈良県診療放射線技師会 錦 メールアドレス:nishiki@rokuen.jp

(公社) 奈良県診療放射線技師会
秋の厚生事業

2023年
11月5日
(日曜日)

「ハイキング & BBQ大会」

久しぶりの開催！今年も美味しい
お肉とサイドメニュー
よく冷えた飲み物を各種ご用意して
天理観光農園でお待ちしています。

会場：天理観光農園（天理市園原町183 ☎0743-66-1663）

日時：2022年11月5日（日）ハイキング10：30～（1時間程度）

BBQ：11：30～15：00まで

■ご家族・同僚の皆様も気兼ねなくご参加ください！

会費：会員（3000円）非会員・ご家族様（3500円）小学生以下（1000円）3歳まで無料
行き（原則：ハイキング） 帰り（天理駅までバスの予定）

現地に直接来られる場合は行きのバスがございませんので、ご自身でお越しください。

■ハイキングコース

近鉄・JR天理駅10：30スタート～天理観光農園（約3.5km 所要時間50分）出欠確認あり

（コロナ禍の中、歩くことも少なくなったので、今回は皆さんに短い距離ですが
軽く汗をかいて、サイコーのコンディションで到着次第、冷たいお飲み物を
ベストコンディション状態で飲んでいただきたいと思えます。）

■イベント：奈良県放射線技師会俳句王決定戦

歩いてくれた子供たちにはお菓子をご用意

小雨決行いたします。中止時にご連絡させていただきます。お車でのご参加も歓迎ですが、飲酒運転は厳禁です。

お申し込み方法

右のQRコードを読み取り、必要内容を記入してもらうか

以下の内容を、福利厚生理事玉井 tamai@rokuen.jp迄お願いします。

・名前・携帯番号・施設名・会員/非会員/家族（お子様は年齢も）

締め切り：10月28日



福利厚生イベント案内

第70回近畿地域診療放射線技師会野球大会（大会運営：京都府）

開催日：2023年10月15日（日）

場 所：山城総合運動公園太陽が丘野球場 第3・第4野球場

（京都府宇治市広野町八軒屋谷1番地）

現在、奈良県放射線技師会野球部は男性15名（監督：高清水 高井病院 田畑）で活動しています。年齢層も高くなり、昔のような活気が薄れてきています。野球経験ありません、我こそはと思う方は是非参加お願いします。まだまだ体の動くおさんばかりではなくフレッシュなチームへ若返りに期待もしています。

ハイキング&BBQ大会

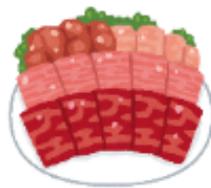
開催日：2023年11月5日（日）

会 場：天理観光農園（天理市園原町183 ☎0743-66-1663）

日 時：2022年11月5日（日）ハイキング 10：30～（1時間程度）

BBQ 11：30～15：00まで

ここ数年 COVID-19 の感染の影響で中止となっていました。本年度は開催いたします。運動の秋、食欲の秋、軽くハイキングをしてベスコン（ベストコンディション）でおいしいお肉を皆さんで食したいと思えます。COVID-19の中、なかなか歩いたり運動したりすることが少なくなってきたので、歩く道のは老若男女、負担のかからない4キロ前後のハイキングをしたいと思えます。バスや自家用車で会場まで来るのではなく、食べたり飲んだりするためにベスコン状態で楽しみませんか!! 申し込み方法は別紙にて参照ください。



新年情報交換会

開催日：2024年1月20日（土） 県民公開講座終了後

場 所：未定

次号の鹿苑ニュースにて、ご報告させていただきます

本年度も事業に備えて準備し、会員様の健康を第一に考えた企画を提案していく予定です。福利厚生事業に関するお問い合わせは、

担当理事 兼 野球部主将 玉井（tamai@rokuen.jp）までお願いします。

放射線フェスタ 2023 に参加して

奈良県西和医療センター 中央放射線部
山口 長志郎

2023年8月20日に組織委員会の事業として、一般の方にポスター展示による当会の啓蒙活動と診療放射線技師の業務紹介、がん健診の推進、超音波装置による骨密度測定などを行うイベントである放射線フェスタ 2023 を開催いたしました。

新型コロナの影響でここ数年は満足に開催できておらず、僕自身も約4年ぶりのスタッフ参加となりました。

この日は朝からお客さんが多く、事前広報や百貨店入り口前のティッシュ配りのおかげで骨密度測定を目的に来られた方もいるほどイベントも賑わい、結局、コロナ渦以前と変わらないほどの多くの来場者の方々に来ていただくことができました。

来場者の方の中には「骨密度を受けてみたかったので嬉しい」「こういうイベントの度に受けている」という方がいたり、骨密度測定以外にも今度クリニックで検査を受ける予定の方が CT と MRI の違いについて聞いてこられたり、CT の検査で「なぜ造影剤を使うのか」など以前に受けた検査について疑問に思われて、お声がけ頂いた方がいたり、逆にこちらも「ああ、患者さんたちもこういうことに疑問や不安を持たれているんだなあ」と気づかされることがあったりと、普段の業務ではなかなかゆっくりとは対応できない一般の方々と診療放射線技師として、触れ合える貴重な経験でした。できれば若い診療放射線技師の方々にも参加していただきたいイベントだと思います。

2018年に作成したイベントで用いるポスターも好評いただき、今期3回目の更新となりました。新調したポスターで皆様のお目にかかることができるとと思います。展示機会の際にはご一読いただけたら幸いです。

最後になりましたが、当イベントにご尽力いただきました理事の方々、組織委員の皆様、ポスター作製・更新委員会の皆様、当日イベントにご参加された皆様にこの場をお借りして感謝の意をお伝えします。ありがとうございました。



フレッシュャーズセミナー 参加記

天理よろづ相談所病院 放射線部
石塚 浩輔

私は7月29日(土)に開催された、診療放射線技師のためのフレッシュャーズセミナーに参加させて頂きました。主な内容としては、新人として身に付けるべきエチケット・マナーやコミュニケーション、医療安全及び感染対策、そして気管支解剖・胸部撮影についてでした。どの講座の内容もとても身になるものでしたが、その中でも印象深かった内容がいくつかあります。

1つ目は被ばく低減についてです。私は普段から透視を使った検査をすることが多く、患者や術者の被ばくには十分に配慮して業務を行っていますが、大学の講義などで学んだ知識を改めて学び直すことで、放射線防護や被ばく低減の重要性を再確認することができました。

2つ目は気管支解剖についてです。気管支分布の解説を聞きながら用意された色鉛筆で気管支の区分を塗り分けることで、今まで曖昧にしか分からなかった区分の境目をより明確に理解することができました。また各区分の気管支の向きを腕の向きで覚える気管支体操をレクチャーして頂き、空間的な分布の認識を深めることができました。

今回で学んだ内容をしっかり自分の中に取り入れて、日々の業務に活かして行きたいと思えます。世間ではまだまだ新型コロナウイルスが猛威をふるう中、感染拡大後初の対面でのフレッシュャーズセミナーを開催して頂き、この度は誠にありがとうございました。



令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修

開催報告

奈良県診療放射線技師会 教育委員会
委員長 錦 一聡

奈良県では「令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修」を2023年7月15日(土)と16日(日)の2日間、奈良県立医科大学で開催いたしました。我々スタッフも5・6回目のファシリテータとしての実技指導となり無事に開催、指導が行うことができました。

広報として、奈良県診療放射線技師会ホームページ及び会誌、奈良県会員へのインフォメーションメール告知を行いました。両日合わせて受講者数92名、修了証発行対象者数92名でした。

内容として、造影剤を使用した検査や核医学検査のために静脈路を確保する行為、放射性医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為・核医学検査のために放射性医薬品を注入するための装置を接続して当該装置を操作する行為、動脈路に造影剤注入装置を接続する行為(動脈路確保のためものを除く。)、動脈に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為、下部消化管検査(CT コロノグラフィ検査を含む。)のため注入した造影剤及び空気を吸引する行為、上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為に関して午前中は動画視聴、午後から実技研修を行いました。

今回の実技研修を終えて、COVID-19が第5類に移行したため、受付時の問診票の提出がなくなり、煩雑さが軽減されたため開会式までがスムーズになりました。しかし感染症の影響がなくならないためか全員参加・修了とはならずキャンセルとなった方々もおられました。

今回の実技会場は臨床研修センターのため、床が多少なら濡れても拭き取れば問題ない場所であったため、会場設置がとてもスムーズにできたことがファシリテータの負担軽減になったと思います。今後も皆様の熱意にお応えできるように開催を予定しておりますのでよろしくお願い申し上げます。奈良県診療放射線技師会の活動を通じて、会員をはじめとした診療放射線技師の皆様に貢献させていただければ幸いです。

最後になりましたが、本セミナー開催のためにご尽力いただきました教育委員、講師の皆様、JART事務局の皆様に感謝を申し上げ、本実技研修の開催報告とさせていただきます。



2023年度奈ラーニング 開催報告

奈良県診療放射線技師会 学術委員会
委員長 細川 倫之

令和5年7月7日（金）に、厳樞会館大ホールにて2023年度奈ラーニング（テーマ：心電図の読み方）を「簡単で奥深い！検査技師のECG判読！」と題し、開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、世間では行動制限がない日常となりましたが、我々医療従事者においてはまだまだ油断のできない状況の中、昨年を引き続きより多くの方々に勉強して頂ける環境となるようハイブリッド方式での開催を実施しました。

また昨年同様配信業者には依頼せず、コロナ渦で培った配信に関する知識と方法を駆使し、自分たちの力だけで配信と現地講演を違和感なく行えるよう工夫をこらしました。結果、司会、座長、会長の開会の挨拶に関しては、ヘッドホン为首から掛けるDJスタイルでの配信となってしまいましたが、大きなトラブルが発生することなく無事開催することができました。演者・関係者を含め23名の方が会場に会場され、web聴講者を含めると59名と多くの方々に参加していただきました。視聴していただいた皆様には心から感謝申し上げます。

開催後のアンケートで、ハイブリッド開催を希望する多くの声があり、今後ともwebを活用した開催を実施していきます。皆様に於きましては是非とも期待していただき、多様な奈良県診療放射線技師会の活動へ参加の程、よろしくお願いいたします。



奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒



2023年度第2回定例理事会議事録

日 時：2023年7月18日(火) 19時10分～21時4分

場 所：奈良県立医科大学 蔵櫃会館 大ホール

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051 (代)

出席理事：高谷英明、池口俊孝、小林勝宏、竹中智士、
野儀明宏、秋山敬純、山田卓実、辻村恭平、
細川倫之、玉井宏征、吉田真大、高田太輔、
錦 一聡、古川卓也

出席監事：水野吉将、高嶋敏光

欠席理事：日浦之和

会長挨拶：COVID-19 が 5 類感染症へと引き下げられて初めての理事会ですが第 9 波に入ったと言われております。COVID-19 患者様はまた増加しております。引き続き感染予防対策に留意していただきたいと思います。これからは事業開催に向け、役員一丸となって邁進したいと思います。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

定数確認 (第 30 条) 出席理事 14 名、出席監事 2 名

定款 30 条により、理事会の成立が宣せられた。

議事録作成人ならびに署名人の指名

議 長 (第 31 条)：高谷英明 会長

議 事 録 作 成 人：竹中智士常務理事

議事録署名人 (第 32 条)：水野吉将監事、高嶋敏光監事

I. 議案 (報告事項)

1. 会長報告

(1) 奈良県関係

①令和 6 年春の叙勲候補者の推薦

②兼業届 (確認書) の再提出について

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

①日本診療放射線技師会との懇談会開催について

9月21日(木) 18:30～

②台北駐大阪経済文化辦事處所長の交代

向 明德 氏から洪 英傑 氏へ交代

(3) 日本診療放射線技師会関係

①第 39 回日本診療放射線技師学術大会の参加
について

②全国地域連絡協議会報告

③近畿地域会長・副会長会議の開催

【質疑】なし 【審議事項】なし

【他府県からの発行物】

(公社) 日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会誌 2023.5 Vol.70/No.847

2023.6 Vol.70/No.848/2023.7 Vol.70/No.849

(一社) 北海道放射線技師会 北海道放射線技師会

北海道放射線技師会会報 2023年5月

(公社) 福島県診療放射線技師会

福島放技ニュース 2023 VOL.194

会報 2023 No.59

(一社) 新潟県診療放射線技師会 新

県診療放射線技師会会報 第98号

(公社) 福井県診療放射線技師会

ふあっと (FART) 第44号

会報 すいせん 161号 2023.5.15

(公社) 埼玉県診療放射線技師会

RADIOLOGICAL SAITAMA 2023 no.2/no.3

(公社) 東京都診療放射線技師会

東京放射線 2023年5月号 Vol.70 No.816

東京放射線 2023年6月号 Vol.70 No.817

東京放射線 2023年7月号 Vol.70 No.818

(公社) 神奈川県放射線技師会

かながわ放射線だより「KART」

Vol.76 No.1 May.2023 304

(一社) 栃木県診療放射線技師会

あすたーと 2023 May vol.52

(公社) 愛知県診療放射線技師会

愛知県診療放射線技師会誌 Vol.35 No.1

(一社) 島根県診療放射線技師会

放射線島根 No.101 VOL59-1 2023.3

(公社) 福岡県診療放射線技師会

福岡県診療放射線技師会誌 第353号

(公社) 大分県放射線技師会

大分放射線 第131号 April 2023

<近畿地域診療放射線技師会関係> 【発行物】

(公社) 京都府放射線技師会

京放技ニュース 4/2023 通算 755/ 5/2023 通算 756

6/2023 通算 757/ 7/2023 通算 758

公益社団法人 京都府診療放射線技師会雑誌

(公社) 大阪府診療放射線技師会 大放技会報 No.350

(公社) 兵庫県放射線技師会会誌

HART 6 2023.6.1 Vol83-1

2023 年度表彰委員会

<医療関連団体関係> 【発行物】

奈良県診療放射線技師会事務所 2023年7月6日(木)

(一社) 奈良県医師会

診療放射線技師法改正に伴う告示研修(実技研修)

奈良県医師新報 vol.855 April.2023

奈良県立医科大学 2023年7月15日(土)・16日(日)

vol.856 May. 2023/vol.857 June. 2023

II.常設委員会

(公社) 日本歯科技工士会

1. 総務関連事項(竹中智士常務理事)

「日本歯技」 5 May 2023 第647号

4月9日から7月10日まで

6 June 2023 第648号/7 July 2023 第649号

(1) 新入会員13件

(一社) 奈良県薬剤師会 NARA 第195号 2023年4月

77107、77109、77216、77217、77295、

(一社) 奈良県臨床検査技師会

77580、77613、77614、77645、77671、

奈臨技ニュース No.347 MAY.2023/No.348 JUN.2023

77695、77709、77764

千代田テクノ

FB News 2023 5 No.557

(2) 退会0件

FB News 2023 6 No.558/FB News 2023 7 No.559

(3) 転入2件 74738、68386

奈良県 福祉だより 2023 No.561

(4) 転出4件 66339、63249、69998、75823

2. 副会長の活動報告

(5) 異動13件

(池口副会長)

(6) 新規施設登録0件

(公社) 奈良県診療放射線技師会 第10回(通期71回)

(7) 施設情報変更1件

通常総会 奈良県社会福祉総合センター 5階大会議室

5月18日 医療法人まつおかクリニック

2023年5月27日(土)

→医療法人まつおかクリニック

学術委員会 奈ラーニング予行 厳樞会館

内視鏡検査・CT検査クリニック

2023年6月1日(木)

(8) 賛助会員0件

2023年度第2回学術委員会 2023年6月6日(火)

(9) 慶事・弔事1件:慶事0件/弔事1件

2023年度第1回定款改正等委員会

(10) 会員数

奈良県診療放射線技師会事務所 2023年6月8日(木)

(公社) 奈良県診療放射線技師会正会員 444名

第1回安全管理委員会 Web開催

奈良県のみ2名含む

2023年6月27日(火)

(4月9日 第1回定例理事会報告時 431名)

2023年度奈ラーニング 厳樞会館 2023年7月7日(金)

備考:公益社団法人日本診療放射線技師会関連

診療放射線技師法改正に伴う告示研修(実技研修)

奈良県会員 442名 仮会員0名(7月10日現在)

奈良県立医科大学 2023年7月15日(土)・16日(日)

(11) イベント・カウント申請、完了

(小林副会長)

① 申請

公益社団法人奈良県診療放射線技師会 第10回(通期71回)

5月18日 奈ラーニング2023(7/7)

通常総会 奈良県社会福祉総合センター

6月19日 奈良CT Conference 6月定例会(6/29)

5階 大会議室 2023年5月27日(土)

② 完了

2023年度第1回定款改正等委員会

1月31日

奈良県診療放射線技師会事務所 2023年6月8日(木)

2022年度(公社) 奈良県診療放射線技師会

第86回公益社団法人日本診療放射線技師会 定時総会

県民公開講座(1/29)

Web参加 2023年6月10日(土)

(12) その他

第2回組織委員会 Web開催 2023年6月21日(水)

57092 会員1名の会費免除申請

奈良県健康づくり財団 第11回定時評議員会 奈良県

会費納入規程第5条第2項に関する奈良県診療放射線技師会の年会費2023年度分の会費免除申請(育休)

健康づくりセンター研修室 2023年6月23日(金)

があり、ご審議をお願いいたします。

第1回安全管理委員会 Web開催 2023年6月27日(火)

【質疑】

山田理事：2023年度の合算請求はもうすでに終わっていると思います。

竹中理事：私の方からJARTに請求の取り下げ依頼をいたします。JARTの年会費は既に免除になっております。

【審議事項】

57092 会員 1 名の 2023 年度分年会費の免除申請（育休）の件 保留【0】反対【0】賛成【13】

*日浦理事欠席、野儀理事遅刻のため

2. 財務関連事項（山田卓実財務委員長）

(1) 中間報告

Table with 10 columns: 科目, 公1, 公2, 公3, 経常費用, 事業費, 予算額, 支出額, 予算執行率. Includes rows for 2023年度 7月1日 現在 会計中間報告.

Table with 10 columns: 科目, 他1, 他2, 他3, 経常費用, 事業費, 予算額, 支出額, 予算執行率. Includes rows for 2023年度 7月1日 現在 会計中間報告 (continued).

Table with 3 columns: 科目, 法人会計, 予算執行率. Includes rows for 管理費, 総会費, 旅費交通費, etc.

○技師会事務所賃借料半期 ¥228,000 法人会計 賃借料より支出
○総会議案書 ¥222,000 法人会計 印刷製本費より支出
○季刊誌鹿苑 ¥360,000 公3 印刷製本費より支出

(2) 賛助会費請求

【質疑】なし【審議事項】なし

3. 学術関連事項（細川倫之学術委員長）

(1) 2023 年度 奈ラーニングについて

開催報告

イベント開催報告書 公益社団法人奈良県診療放射線技師会. Includes event details, program content, and a QR code.

決 算 :

Table with 4 columns: 科目, 2022年度決算, 2023年度予算. Includes rows for 収入 (参加費, 事業対策費) and 支出 (会場費, Web開催費用, etc.).

(2) 学術大会 2023 について 進捗報告

開催日時：2023年10月22日(日) 午前～17:20 予定

開催場所：橿原市商工経済会館 7階大ホール

テーマ：「診療放射線技師の仕事を考える

～故きを温めて新しきを知る～」

内 容：奈良県診療放射線技師会学術大会 2023

プログラム

開催方法：ハイブリッド開催（オンデマンド配信なし）

会 費：

会 員(近畿の診療放射線技師会会員および日本放射線技術学会近畿支部会員)：

現地参加 無料 Web参加 500円

非会員：現地参加 1,000円 Web参加 1,500円

予 算 案：

Table with 4 columns: 科目, 2019年度決算, 2023年度予算. Includes rows for 収入 (参加費, 事業対策費) and 支出 (会場費, 講師控室, Web開催費用, etc.).

(その他、学術大会関連費用)

Table with 3 columns: 支出, (140食), (140本), 総合計, 404,800.

(3) 2023年度県民公開講座について 進捗報告

開催日時：2024年1月20日(土)14時～

閉会后、奈良県診療放射線技師会新年親睦会(仮)を開催予定

開催場所：橿原市商工経済会館 7階大ホール

テーマ：「認知症」

内容：

診療放射線技師の立場から 高井病院 玉井 宏征
認知症認定看護師の立場から

奈良県立医科大学附属病院

認知症認定看護師 池内 勝継 先生

医師の立場から

奈良県立医科大学精神医学教室

松岡 究 先生

予算案：

	科目	2022年度決算	2023年度予算
収入	参加費	-	-
	事業対策費	233,405	389,550
	計	233,405	389,550
支出	会場費 会場使用料	85,800	90,000
	場備品費	15,950	16,000
	公益活動割引	-17,160	
	謝金(講師・座長)	61,000	80,000
	交通費(理事、学術委員)	11,780	15,000
	昼食費(理事:15名,学術委員:6名)		
	印刷費(ポスター、抄録、懸垂幕)	26,224	40,000
	通信費(返信用ハガキ、郵送料)	46,260	50,000
	記念品(除菌シート・ボールペン)		93,550
	雑費	3,551	5,000
	計	233,405	389,550

記念品の配布について：

除菌シート 100個と名前入りペン 500本

【質疑】

辻村理事：名前入りボールペンについていつ発注しますか。懇話会でも発注しようと考えていたのですが、学術で発注するならそれを使用させていただくことはできますか。

細川理事：懇話会が9月ですのでそちらの方が早いのではないですか。

高谷会長：県民公開講座は公益事業ですので、予算の枠組み上懇話会には使用できません。もし使うとすれば、フェスタなどでは使用できます。

山田理事：県民公開講座の昼食費は暫定でよいので挙げておいてください。交通費と昼食費は公益法人として挙げておいた方が良いでしょう。

【審議事項】

奈良県診療放射線技師会学術大会 2023 予算案

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため
2023年度県民公開講座予算案保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため
2023年度県民公開講座の記念品配布について

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため

4. 教育関連事項(錦 一聡教育委員長)

(1) 日本診療放射線技師会関係

①2023年度「診療放射線技師のためのフレッシュャーズ
セミナー」

日時：2023年7月29日(土)

開催形式：会場対面型(事前登録制)

開催場所：奈良県社会福祉総合センター 中会議室

対象：2023年度より診療放射線技師として勤務
する者

募集期間：2023年5月中頃～2023年7月18日(金)

定員：60名

講師と内容：

エチケット・マナー	30分	池口 俊孝
医療コミュニケーション	30分	池口 俊孝
被ばく低減	30分	小林 勝宏
医療安全	60分	小林 勝宏
感染対策	60分	竹中 智士
気管支解剖・胸部撮影講座	120分	高谷 英明
入会案内	30分	高谷 英明

※修了証、ポイント付与あり/謹呈品については日放技
から/開催終了後に懇親会を検討中。

予算案(奈良県診療放射線技師会)：

	科目	2022年度決算	2023年度予算
収入	事業対策費	105,600	41,539
	計	105,600	41,539
支出	施設使用料		11,020
	設備使用料		12,000
	講演資料(色鉛筆×30)		3,300
	講演資料(エプロン)		999
	講演資料(キャップ)		1,280
	講師・スタッフ昼食費		10,000
	スタッフ交通費		2,940
	オンデマンド配信システム利用料	105,600	0
	計	105,600	41,539

予算案(日本診療放射線技師会)：

	科目	2022年度決算	2023年度予算
収入	事業対策費	53,300	66,384
	計	53,300	66,384
支出	講師料	47,000	60,000
	通信費	6,300	6,384
	計	53,300	66,384

フレッシューズセミナー終了後の情報交換会での新人補助金（1人：4000円）に関して

- ・補助金対象者のリストを作成
- ・開催時にリスト内の方に補助金の使用有無の確認
- ・補助金リストを教育委員→厚生へ渡す

② 告示研修（実技研修）奈良県 2023.07.15 / 16 (5・6 回目開催)

開催場所：奈良県立医科大学

開催日時：

2023年7月15日（土）9：00～18：00(5回目)

2023年7月16日（日）9：00～18：00(6回目)

定員：48名(計：96名)

参加者：47/45名(計：92名)

募集期間：2023年5月22日(月)～6月30日(金)

(統一講習会受講者のみ募集期間開始日の1週間前より予約可能)

広報：会員へのインフォメーションメール
ホームページ掲載

決算 告示研修（実技研修）奈良県 2023.07.15 (5回目)

奈良県診療放射線技師会			
科目		奈良県告示研修 2023.7.15(5回 目)予算	奈良県告示研修 2023.7.15(5回 目)決算
収入	事業対策費	22,000	25,278
計		22,000	25,278
支出	講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填(ファシリテータ講習受講済)に関して	17,000	17,000
	臨時審議案(7/15開催時のみカメラ担当のスタッフ追加)	5,000	5,000
	追加消耗品(養生テープ)	0	3,278
計		22,000	25,278

日本診療放射線技師会			
科目		奈良県告示研修 2023.7.15(5回 目)予算	奈良県告示研修 2023.7.15(5回 目)決算
収入	事業対策費	203,000	200,900
計		203,000	200,900
支出	講師料	193,000	193,000
	会場費・施設使用料	0	0
	お弁当・お茶代	10,000	7,900
計		203,000	200,900

*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填(ファシリテータ講習受講済)
*お弁当代・お茶代・追加消耗品は奈良県診療放射線技師会で一時立替

決算 告示研修（実技研修）奈良県 2023.07.16 (6回目)

奈良県診療放射線技師会			
科目		奈良県告示研修 2023.7.16(6回 目)予算	奈良県告示研修 2023.7.16(6回 目)決算
収入	事業対策費	17,000	17,000
計		17,000	17,000
支出	講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填(ファシリテータ講習受講済)に関して	17,000	17,000
計		17,000	17,000

日本診療放射線技師会			
科目		奈良県告示研修 2023.7.16(6回 目)予算	奈良県告示研修 2023.7.16(6回 目)決算
収入	事業対策費	203,000	200,711
計		203,000	200,711
支出	講師料	193,000	193,000
	会場費・施設使用料	0	0
	お弁当・お茶代	10,000	7,711
計		203,000	200,711

*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填(ファシリテータ講習受講済)
*お弁当代・お茶代・追加消耗品は奈良県診療放射線技師会で一時立替

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	教育委員会	イベント名	令和3年度厚生労働省告示第273号研修における実技研修
報告者	錦一聡	日時	2023年7月15日/16日(2日間) 480分
		会場	奈良県立医科大学
		参加者	会員(10000円) 30/27名 非会員(¥20000)・一般市民 17/18名
		掲載	ポスター・チラシ・写真等掲載欄
プログラム内容:			
プログラム内容	時間(分)		
1. 撮影機を使用した検査手技研修会のため、撮影機を操作する行為、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	13分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)
2. 撮影機を使用した検査手技研修会のため、撮影機を操作する行為、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	13分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)
3. 検査手技研修会のため、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	4分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)
4. 検査手技研修会のため、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	4分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)
5. 撮影機を使用した検査手技研修会のため、撮影機を操作する行為、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	10分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)
6. 撮影機を使用した検査手技研修会のため、撮影機を操作する行為、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	10分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)
7. 撮影機を使用した検査手技研修会のため、撮影機を操作する行為、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	7分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)
8. 撮影機を使用した検査手技研修会のため、撮影機を操作する行為、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	4分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)
9. 撮影機を使用した検査手技研修会のため、撮影機を操作する行為、放射線取扱品の投与終了後に放射線計測器の取扱いを行う行為	4分	講師	近藤 浩二(講師) 田中 浩二(講師)

JART への開催前申請書(完成版)を提出済み。

医師講師を奈良県立医科大学医師に決定。(前回同様)

看護師は奈良看護協会に講師決定。

ファシリテータ 役割に関しては変更可能。

静脈：辻村理事(土曜日) / 日浦理事(日曜日)

静脈系その他：小林副会長

静脈 RI：池口副会長

上部消化管：吉田理事

下部消化管：竹中理事

動脈：野儀理事

開催責任者：錦理事

スタッフ：高谷会長

③ 告示研修（実技研修）奈良県 2023.12.16 / 17 (7・8 回目開催)

開催場所：奈良県立医科大学

開催日時：

2023年12月16日（土）9：00～18：00(7回目)

2023年12月17日（日）9：00～18：00(8回目)

定員：48名(計：96名)

募集期間：2023年9月下旬～12月1日(金)*両日

(統一講習会受講者のみ募集期間開始日の1週間前より予約可能)

広報：会員へのインフォメーションメール

ホームページ掲載予定

JART への開催前申請書(完成版)を開催4か月前の提出が必要。監督者(医師役)を野儀理事。看護師役を日浦理事。ファシリテータの役割に関しては変更可能。近日中に、募集予定。

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

漏洩線量測定講習会

10月頃に開催予定。講師依頼中。

【質疑】

秋山理事：フレッシュャーズセミナー後の情報交換会の補助金に関して、今までは学術大会後か県民公開講座のあとの情報交換会について補助していたのではと思います。フレッシュャーズセミナーは非会員も出席するのでどうなのでしょう。

錦理事：前回理事会で学術大会、県民公開講座、フレッシュャーズセミナー後の情報交換会のどれか一つに補助するとなりました。コロナ禍が始まってからの過去3年の新規会員をリスト化して管理をしていきます。今年度だけ補助金を使えるということになります。

高谷会長：情報交換会に参加された過去3年の新規会員にその権利をいつ使うかを確認したいと思います。

細川理事：学術大会のあとに情報交換会を予定しておりませんでした。

高谷会長：開催お願いいたします。

細川理事：学術委員主導で行いますか。

高谷会長：学術でお願いします。

小林副会長：対象となるコロナ禍中の新入会の方へのアナウンスはどうしますか。

高谷会長：今までも口頭でしかお伝えしていませんでした

小林副会長：その情報を知らずに過ぎてしまう方もいますし、アナウンスした方が学術大会等に人が集まるのではないですか。

山田理事：学術大会の懇親会のときはチラシに書いていたのではないですか。学術大会と懇親会は別のチラシになっていたと思います。飲食ありきのものは基本的には計上できないのですが。理事会で決まればできます。

高谷会長：フレッシュャーズセミナーとは別会計ということ。

錦理事：予算を挙げておかないといけないですか。

山田理事：数が分からないので。飲食の領収書だけだと挙げられないです。リスト化してこういう対象の方に補助金を出しますということを経理会で決めておけば出せるということです。

錦理事：決算時はそれを載せておくのですか。

山田理事：フレッシュャーズとは別会計で、1年間通してのものになると思います。今までも一緒には載せていなかったと思います。

玉井理事：決算を厚生で持ったとして、その都度立て替えになりますか。

山田理事：今までは余分にお金を持って行ってそこから支払いをしていました。法人会計の雑費になると思います。

高谷会長：誰が参加して使用したかをリストにして、最後会計に計上すればよいと思います。

山田理事：リストにして、分かるようにしようと思います。

【審議事項】

フレッシュャーズセミナーの予算案

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のためフレッシュャーズセミナー終了後の情報交換会での新人補助金(1人:4000円)に関して

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため

5. 広報関連事項(高田太輔広報委員長)

(1) 鹿苑ニュース No.289 発行 7月15日入稿予定

(2) フレッシュャーズセミナー案内(77施設)発送済

(3) 鹿苑ニュース No.290 発行準備:9月発行予定
巻頭言、イベント開催案内など(締切:8月末)

(4) クロネコ DM 便が令和6年1月31日に終了
今後の広報誌の発送方法の検討

(5) ホームページ関連

ホームページ委員会(秋山敬純委員長)

・2023年5月17日

レンタルサーバー「lolipop」契約更新 36ヵ月 15,840円
ドメイン(@rokuen.jp)「ムームードメイン」契約更新
12ヵ月 3,962円

・ホームページ掲載

2023年5月13日

技師法改正に伴う告示研修(実技研修)のご案内

2023年5月16日 奈良県診療放射線技師会

第10回(通期第71回)通常総会開催のご案内

2023年5月23日 奈ラーニングのご案内
 2023年5月30日 フレッシュヤーズセミナー開催ご案内
 2023年6月1日 求人案内
 2023年6月7日 2023年度 第1回 骨関節撮影分科
 会セミナー（京都）の開催 のご案内
 2023年6月9日 奈良 CT conference 6月定例会ご案内
 2023年6月12日 第26回 CT サミット開催 のご案内
 第26回 近畿救急撮影セミナー開催 のご案内
 2023年7月10日

奈良県診療放射線技師会 学術大会2023開催のご案内
 以上、掲載しました。(2023年7月10日現在)

【質疑】

高谷会長：奈放技メールに迷惑メールが多く来ておりま
 す。何か対策できますか。セキュリティソフト
 によって対策できるものがありますか。

秋山理事：メールアドレスを変えてしまうのも手かと思
 います。セキュリティソフトは有効ではないか
 もしれません。

高谷会長：インフォメールと奈放技メールについて変え
 る方向でお願いします。

秋山理事：変えるのはいつでもできます。

小林副会長：迷惑メールフォルダに入りませんか。

高谷会長：受信フォルダに入ります。

小林副会長：設定の問題かもしれません。

高谷会長：検討します。

山田理事：クロネコの次は候補あるのですか。クロネコ
 は公益事業の運搬費として使用してしま
 したので分かり易くてよかったのですが。

高田理事：検討中です。

【審議事項】なし

5. 福利厚生関連事項（玉井宏征福利厚生委員長）

(1) 2023年度厚生事業（案）

① 第70回近畿地域診療放射線技師会野球大会（京都府）

開催日時：2023年10月15日（日曜日）

開催場所：山城総合運動公園太陽が丘野球場

・詳細は決まり次第報告

② 秋の厚生事業：ハイキング&BBQ大会を開催予定

開催日時：2023年11月5日

会場：天理観光農園

会費：「ハイキング&BBQ」

会員・会員家族¥3,000、非会員¥3,500

小学生以下¥1,000（3歳までは無料）を予定

③ 新年情報交換会

開催日時：2024年1月20日

会場：未定

【質疑】なし 【審議事項】なし

6. 安全管理関連事項（吉田真大安全管理委員長）

(1) 医療安全(主担当：池口副会長)

① 医療安全ネットワーク会議

6月30日（金）17時から開催予定

「医療事故が起こった時の具体的な対応-安全管理部門
 の役割と当事者の取り組み-」

2名参加

② 医療安全の研修会について(9/22 懇話会)

造影CT検査の際の血管外漏出について

MRI検査時の医療安全について

医療安全ネットワーク会議を参考に発表

(2) 原子力災害時対応（主担当：小林副会長）

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会
 について

2024年2月頃を目処に消防と合同開催を目指す

(3) 災害対策・対応（主担当：葛和外部委員）

既存のJARTマニュアルに沿って奈良モデル（奈放技
 版DCP）を作成していく

災害が発生した際に、まずは被災状況を取りまとめる
 ことができるように体制を作ることを目標とする。

(4) その他

被ばくガイドブックのアップデートについて

一旦、保留とする。

安全委員会だよりで安全管理に関する情報提供を
 行う方針。

【質疑】なし 【審議事項】なし

7. 組織関連事項（辻村恭平組織委員長）

(1) 放射線フェスタ2023について

開催日時：2023年8月20日（日）10:00~15:00

開催場所：近鉄百貨店橿原店 1F メビウスホール

事業目的：県民に向けての健康増進及びがん検診受診率
 向上の一助となるような情報提供

事業内容：骨密度測定・放射線知識の普及・啓発・検査
 画像紹介 等

被ばく相談：小林副会長（主担当）

その他：医療用術衣を着用する。（上半身）

昼食は、近鉄百貨店内でとる。

放射線フェスタ 2023 予算 (案)

	科 目	2022 年度予 算	2022 年度決 算	本年度予算
収入	参加費 (参加費徴収なし)	—	—	—
	事業対策費	156,000	120,720	140,000
	計	156,000	120,720	140,000
支出	会場費	20,000	24,640	25,000
	賃借料	70,000	69,940	66,000
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	5,000	1,440	5,000
	消耗品費	5,000	6,965	20,000
	会議費	—	8,030	—
	印刷製本費	50,000	0	10,000
	通信費	0	0	0
	支払手数料	0	1,270	4,000
	雑費	6,000	8,435	10,000
	計	156,000	120,720	140,000

① 内訳

賃借料→超音波骨密度装置 (レンタル費用)

消耗品費→ボールペン購入 (奈放技名入り 1 本約 180 円 100 本)

印刷製本費→チラシおよびポケットティッシュ

② 奈良県と橿原市から後援申請依頼の承認を受ける。

しかし広報については「奈良県だより」には、掲載されないとの通知あり (橿原市は、未定)

③ 検診パンフレット リーフレットについて

奈良県疾病対策課 がん対策係に問い合わせする。
(エクセルによる資料提供あり)

ボールペンに関して予算が多少変更になる可能性はある。ポケットティッシュの最低発注数が 500 個となるので、500 個で発注予定。

(2) 放射線フェスタⅡについて

開催日時：2023年10月29日(日) 10:00~15:00

開催場所：奈良ファミリー1F らくだ広場 (使用料未定)

事業目的：県民に向けての健康増進及びがん検診受診率

向上の一助となるような情報提供

事業内容：骨塩定量測定・放射線知識の普及・啓発・
検査画像紹介

被ばく相談：担当者未定

詳細：後援名義使用申請承認：奈良県 奈良市

その他：10月15日(日)は、近畿地域野球大会と重複するため、10月29日(日)にする。

(3) レントゲン週間イベント

開催日時：2023年11月3日(金) 10:00~15:00

開催場所：ミ・ナーラ 1階

開催内容：① X線をういたがん検診の紹介と受診率向上に向けた啓発

② X線検査の紹介

骨塩定量測定装置について、レンタルで使用する方向

(4) ポスター改訂について

8月くらいを目処とし、ポスター改訂・作成に取り組む。
山口外部委員をポスター更新委員会の委員長として、各更新担当者を決定済み。

タペストリー予算 (案) :

	科 目	2018 年度予 算	2018 年度決 算	本年度予算
収入	参加費 (参加費徴収なし)	—	—	—
	事業対策費	162,000	162,000	181,500
	計	162,000	162,000	181,500
支出	会場費	0	0	0
	賃借料	0	0	0
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	—	—	—
	印刷製本費	150,000	150,000	165,000
	通信費	0	0	0
	支払手数料	0	0	0
	消費税	12,000	12,000	16,500
	計	162,000	162,000	181,500

内訳→1部が 15,000 円 前回 (2018 年) は 10 部であったが今回は、11 部となる。1 部追加分は「診療放射線技師になるには」として、診療放射線技師を目指す方を対象としたものとする。ポスター作成委員会は 7 月 5 日 (水) に Web で開催を予定している。

(5) その他

今年度のふれあい・いきいき祭りの開催について、橿原市に確認する。(確認した結果、実施しないと判明する) 地区懇話会は 9 月開催を予定しており、吉田安全管理委員長と相談して安全管理委員会主体で内容を進めている。次回組織委員会で詳細報告予定とする。

【質疑】

秋山理事：タペストリーについてですが、会長の挨拶等も更新しますか。

辻村理事：内容の文面は変えませんか。

秋山理事：写真と名前はどうしますか。

辻村理事：写真の掲載はしません。名前については委員会で検討中です。

高谷会長：残ってしまうものですが、載せた方がよいという意見もあり、検討中です。

【審議事項】

放射線フェスタ 2023 予算 (案) について

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため

タペストリー予算（案）について

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため

Ⅲ. 特別委員会

1. 創立 70 周年記念事業

決算報告

	科目	収入	支出
公益	技師会積立金	¥500,000	
	広告費	¥206,000	
	講師謝礼		¥300,000
	会場費		¥406,000
	計	¥706,000	¥706,000
法人	祝儀	¥165,000	
	広告費 寄付	¥554,000	
	講師お車代		¥20,000
	司会者謝礼		¥50,000
	会場費		¥426,724
	雑費		¥180,384
	手数料		¥2,970
	70周年記念誌作成費		¥230,263
	70周年記念誌作成費 振込手数料		¥445
	計	¥719,000	¥910,786
	収支		¥-191,786

【質疑】なし 【審議事項】なし

2. 事務所移転に関する検討委員会

報告事項なし

Ⅳ. 常置委員会

1. 定款改正委員会（水野吉将委員長）

2023年6月8日（木）奈良県診療放射線技師会事務所において2023年度定款改正等委員会を開催した。その報告と委員会でまとめた会費納入規程、会費納入規程細則の改正案を提出します。その他として主催行事講師料等内規および厚生事業運営経費内規の文言の変更。

(1) 主催行事講師料等内規、講師別の2, 近畿地域放射線技師会会員

(2) 厚生事業運営経費内規、「2, 行事主体を2つに区分する」のAの近畿地域放射線技師会

この部分の近畿地域放射線技師会を近畿地域診療放射線技師会へ変更する。

上記について、次回理事会にて決議をお願い致します。

【質疑】なし 【審議事項】なし

2. 表彰委員会（小林勝宏委員長）

【開催報告】

2023年度表彰委員会

日 時：7月6日（木）19時00分～

場 所：奈良県診療放射線技師会事務所

出席者：河村、上野山、高嶋、水野、高谷、小林、竹中
本年度の各表彰につき、公益社団法人日本診療放射線技

師会並びに公益社団法人奈良県診療放射線技師会及び関連団体の推薦要領に従い審議した。

【質疑】なし 【審議事項】なし

3. 海外交流委員長（池口俊孝委員長）

報告事項なし

4. その他

・測定器の貸出

貸出日～返却日 機種 貸出先

2023.04.20～04.26 電離箱 NHA(富士) 会員施設

2023.05.23～05.26 電離箱 ICT(日立) 会員施設

2023.05.23～05.30 電離箱 NHA(富士) 会員施設

・校正・点検

日立社製（千代田テクノル）

電離箱式サーベイメータ、GM管式サーベイメータ

ポケット線量計 2023.07.12～

【質疑】

高谷会長：校正についてはホームページに掲載していませんか。

池口副会長：載せていません。

高谷会長：校正していることを周知したいので、掲載をお願いします。

【審議事項】なし

V. 審議事項まとめ

57092 会員 1 名の 2023 年度分年会費の免除申請（育休）の件 保留【0】反対【0】賛成【13】

*日浦理事欠席、野儀理事遅刻のため

奈良県診療放射線技師会学術大会 2023 予算案

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため

2023 年度県民公開講座予算案

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため

2023 年度県民公開講座の記念品配布について

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため
フレッシュャーズセミナーの予算案

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため
フレッシュャーズセミナー終了後の情報交換会での新人補助金（1人：4000円）に関して

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため
放射線フェスタ 2023 予算（案）について

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため
タペストリー予算（案）について

保留【0】反対【0】賛成【14】*日浦理事欠席のため

VI. 経過事項

- 第1回組織委員会 Web開催 4月19日(水)
- 第10回(通期71回)通常総会 奈良県社会福祉総合センター 大会議室 5月27日(土)
- 第2回学術委員会 奈良県立医科大学 教養第1講義室 6月6日(火)
- 第1回定款改正委員会 奈良県診療放射線技師会事務所 6月8日(木)
- 第2回組織委員会 Web開催 6月21日(水)
- 2023年度表彰委員会 奈良県診療放射線技師会事務所 7月6日(木)
- 2023年度 奈ラーニング 奈良県立医科大学 厳樞会館 7月7日(金)
- 告示研修(実技研修) 奈良県 2023.07.(5・6回目開催) 奈良県立医科大学 7月15日(土)・16日(日)

VII. 今後の予定

- 2023年度「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」 奈良県社会福祉総合センター 7月29日(土)
- 放射線フェスタ 近鉄百貨店橿原店 1F メビウスホール 8月20日(日)
- 第3回定例理事会 奈良県立医科大学 厳樞会館 9月19日(火)
- 東・南地区懇話会 9月22日(金)
- 第39回日本診療放射線技師学術大会および第30回東アジア学術交流会 熊本城ホール 9月29日(金)～10月1日(日)
- 第70回近畿地域放射線技師会野球大会 山城総合運動公園太陽が丘野球場 10月15日(日)
- 奈良県診療放射線技師会 学術大会 2023 橿原市商工経済会館 7階大ホール 10月22日(日)
- 放射線フェスタII 奈良ファミリー 1F らくだ広場 10月29日(日)
- 秋の厚生事業ハイキング&BBQ大会 天理観光農園 11月5日(日)
- 2023年度県民公開講座について 橿原市商工経済会館 7階大ホール 2024年1月20日(土)

VIII. 次回理事会について

- 2023年度 第1回定例理事会
2023年9月19日(火) 19時00分～
場所：未定

以上

この議事が正確であることを証するために議長及び議事

録署名人は記名捺印する。

- 2023年7月18日(火)
- 議長 会長(代表理事) 高谷 英明 印
- 議事録署名人 水野 吉将 印
- 高嶋 敏光 印
- 議事録作成人 竹中 智士 印
- 奈良県橿原市兵部町2番9号フレガビル4F
公益社団法人 奈良県診療放射線技師会

第1回臨時理事会議事録

- 日時：2023年8月28日(月) 20時15分～21時30分
- 場所：奈良県立医科大学 厳樞会館 大ホール
〒634-8522 奈良県橿原市四条町840番地
電話：0744-22-3051(代)

- 出席理事：高谷英明、池口俊孝、小林勝宏、竹中智士、野儀明宏、日浦之和、秋山敬純、山田卓実、辻村恭平、細川倫之、玉井宏征、吉田真大、高田太輔、錦一聡、古川卓也

出席監事：水野吉将、高嶋敏光

会長挨拶：臨時理事会を開催します。錦理事より提案がありました内容の審議をしたいと思います。

定数確認(第30条) 出席理事11名、監事2名

定款30条により、理事会の成立が宣せられた。

議長、議事録署名人の指名

議長(第31条)：高谷英明会長

議事録作成人：竹中智士常務理事

議事録署名人(第32条)：水野吉将監事

高嶋敏光監事

議案：教育関連事項(錦一聡教育委員長)

日本診療放射線技師会関係

2023年度「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」

開催日時：2023年7月29日(土)

開催形式：会場対面型(事前登録制)

開催場所：奈良県社会福祉総合センター 中会議室 6F

対象：2023年度より診療放射線技師として勤務する者

募集期間：2023年5月中旬頃～2023年7月18日(金)

定員：40名

講師と内容：

エチケット・マナー	30分	池口 俊孝
医療コミュニケーション	30分	池口 俊孝
被ばく低減	30分	小林 勝宏
医療安全	60分	小林 勝宏
感染対策	60分	竹中 智士
気管支解剖・胸部撮影講座	120分	高谷 英明
入会案内	30分	高谷 英明

修了証、ポイント付与あり。

謹呈品は日本診療放射線技師会で準備中。

開催終了後に懇親会を予定していたが、コロナ感染が増加しているため、中止とした。

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	教育委員会	イベント名	診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー
報告者	錦 一聡	日時	2023年7月29日 360分
		場所	奈良県社会福祉総合センター 6F 中会議室
		参加費(無料)	会員(無料) 8名
		非会員(¥0)・一般市民	16名
		ポスター・チラシ・写真等掲載欄	
プログラム内容:			
科目	時間数	講師	
エチケット・マナー講座	30分	池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院)	
医療コミュニケーション講座(被ばく低減)	30分	池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院)	
医療安全講座	60分	小林 勝宏(田北病院)	
感染対策講座	60分	小林 勝宏(田北病院)	
胸部撮影講座	60分	竹中 智士(近畿大学奈良病院)	
気管支解剖講座	60分	高谷 英明(西条中央病院)	
医師会活動について	30分	高谷 英明(西条中央病院)	
		高谷 英明(西条中央病院)	
		高谷 英明(西条中央病院)	
		高谷 英明(西条中央病院)	
コメント: 今年度の「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」は会場対面型で開催いたしました。申込者数23名、修了証発行対象者22名でした。4人の講師を起用し、前回の会場対面型と同等の2018年度と同様に開催いたしました。申込者数が前年度と比較して低下してしまいましたが、修了証を参加者のほとんどの方に渡せたことが会場対面型の利点だと感じました。今後も会場対面型で開催していきたいと思っております。			

た1万円はどのような名目になりますか。
山田理事: 考えていたのですが、過去に越えたことがあります。日放技からの入金と奈放技での支出にはタイムラグがあり、その際に公益法人として収益を伴ってはいけないことを指摘されます。そのため、支出があったことに対して入金があったことをわかるように計上しています。その金額がずれてしまうと指摘されることとなります。予算を挙げていて、足りなくなったから奈放技から補填することを認めてしまうと、すべてがそうになってしまうのではないですか。難しいですが、透明性に欠けておりお答えできません。メール審議ではなく、理事会で理事の承認を得て議事録に記載されれば支出することはやぶさかではありません。しかし、この1万円を会員がどう感じるかということの皆様がどう判断されるかということです。

高谷会長: もし認められなければ持ち出しになりますよね。

山田理事: 仮に奈放技会計から出すか出さないかの議論になり、出さないという結論になったら、理事全員で割り勘するという選択肢もあります。だれが委員長であっても起こり得ることで、責任は全理事にあります。

日浦理事: 選択肢としては、奈放技会計から出すか、理事負担とするか、予算とは異なりますが講師料を減額するかになると思います。

小林副会長: 講師料が減額になってもよいのですが、日放技から降りてきた事業で、被ばく低減の項目が1コマ増えたにも関わらず、日放技は5万円までしか出しませんということについては憤りを禁じ得ません。日放技に対して、講師料が足りないことを抗議できませんか。

錦 理 事: メールで日放技とやり取りをいたしました。日放技からは5万円までと決まっていますとのことでした。

水野監事: 他府県ではこのようなことは起こっていないのでしょうか。

高谷会長: 起こっていないようです。

水野監事: なぜですか。

高谷会長: 予算の段階で、持ち出しがあればそれを計上していると思います。

決算 (奈良県診療放射線技師会):

	科目	2023年度予算	2023年度決算
収入	事業対策費	41,539	43,383
	計	41,539	43,383
支出	施設使用料	11,020	11,020
	設備使用料	12,000	9,020
	講演資料(色鉛筆×30)	3,300	3,300
	講演資料(エプロン)	999	999
	講演資料(キャップ)	1,280	1,280
	講師・スタッフ昼食費	10,000	4,617
	講師お茶代		207
	スタッフ交通費	2,940	2,940
	講師料(JART講師料外)		10,000
	計	41,539	43,383

決算 (日本診療放射線技師会):

	科目	2023年度予算	2023年度決算
収入	事業対策費	66,384	56,384
	計	66,384	56,384
支出	講師料	60,000	50,000
	通信費	6,384	6,384
	計	66,384	56,384
* 講師交通費はJARTから講師本人へ振込のため計上せず			
	両会合計	107923	99767

講師料に関して予算案時では、一人当たり50,000円上限として作成していたが、開催後に報告書を提出すると、一人当たりではなくプログラム全体でとのこと。

昨年度は、コロナ後はすべてWeb開催で講義数も減っており、全体を通して300分を超えていなかったため問題にならなかった。

【質疑】

高谷会長: 山田理事、審議事項が認められた場合、超過し

小林副会長：来年からは予算に入れておけば問題ないということですね。

日浦理事：5万円が予算であれば、5万円のできる内容にすることを検討した方がよいのではないですか。

小林副会長：胸部120分の2枠の調整が必要だと思えます。

日浦理事：奈放技で負担していくことについて教育の観点から言えばよいのですが、あくまで本部事業なので奈放技で負担するのはいかながもののでしょうか。予算内で開催することが理に適っていると思えます。

池口副会長：担当副会長として確認不足でした。講師料については1時間1万円という規程はなく、これまでは時間で割っていただけだと思います。5万円の予算内で、5時間枠でいくのか、6時間枠でいくのかということだと思います。今回の件に関しては講師料減額を受け入れます。

竹中理事：私も今回は講師料減額でよいと思います。来年からは時間の調整をするなどして、5万円の予算枠内で実施する方がよいと思います。

錦理事：竹中理事は病院に振り込まれますが、もう振り込まれていますか。

山田理事：8月1日付けで入金しています。

竹中理事：そうなのですね。こちらに情報は入っていません。

高谷会長：すべての講師が講師料を減額に賛成していますので、併せて1万円分を返納するということが問題ないと思います。

錦理事：講師の皆様が了承していただければ、決算を修正して5万円で計上させていただきます。

高谷会長：会計上はどうでしょうか。

山田理事：会計上は6万円を5万円にするだけでよいのですが、講師の皆様が負担する形になってしまうので、理事全員で負担すればよいのではないですか。講師の方は時間を割いて出ているのにお金も負担するのはどうなのでしょう。講師本人がよいと言っているところにこんなことを言って申し訳ありません。

小林副会長：1時間30分の枠でしたが、最初から講師料がその金額であったと思えばよいだけですので。

池口副会長：山田理事の気持ちをいただいて返納に異存あ

りません。

高谷会長：会員に説明が難しいことと、講師の皆様が減額でよいということなので、今回の審議内容は講師料の合計を5万円とするということでしょうか。

錦理事：私の思い違いで起きたことですので、どこで負担するかを私の方で決める事は憚られます。

日浦理事：錦理事一人で決めたようなことにならないようにしたいです。後1点確認ですが、竹中理事は病院から返納することはできそうですか。

竹中理事：それをするとは複雑になりますので、私の方から返納させていただきます。

高谷会長：それでは、奈放技の予算から補填するか、理事全員で負担するか、講師で負担するかで多数決を採ります。

奈放技の予算から補填する 【2】

理事全員で負担する 【4】

講師で負担する 【5】

高谷会長：票が割れてしまいました。

細川理事：欠席されている理事がいる中で、理事全員で負担することになってよいのですか。

高谷会長：これまでも理事会に出席されている方の中で審議をしてきました。今回も過半数の理事が出席して理事会が成立しております。

細川理事：出席されていない方の意見は反映されませんが、金銭の負担が発生することは果たしてよいのでしょうか。

高谷会長：心情的には仰ることは分かります。そうだと思います。記録に残すためには出席理事の意見の集約が必要なのです。

池口副会長：理事会で審議するのは、奈放技で1万円を負担するか、しないかです。するとすれば出していただく、しないとなれば、理事で負担するか、講師で負担するかになると思いますがこの場で記録に残すことではないと思います。

山田理事：池口副会長と同意見で、理事会の審議としては5万円にするか、6万円にして追加支出するかの2択になると思います。5万円にして修正するならば、講師が辞退されたら議事録的にはスムーズだと思います。最初にご説明しなかったの

は、お金を預かっている身としてはそれをして
 しまうと何でもありになってしまうことにな
 ってしまうのではないかと思ったからです。奈
 放技で負担するということになれば構いませ
 さんが、講師で負担することや、理事全員で負担
 するという事は議事録的にはおかしいと思
 います。

高谷会長：それでは審議事項は奈放技で負担すること
 について、ということですね。奈放技で負担しな
 いのであれば理事全員がいるところで別途話
 し合うということによいですね。もう一度採決
 を採らせていただきます。

【審議事項】

フレッシューズセミナーで超過した講師料 1 万円を奈良
 県診療放射線技師会で負担することについて

保留【0】反対【9】賛成【2】

*野儀理事、辻村理事、吉田理事、古川理事欠席のため
 2) その他

なし

以上

この議事が正確であることを証するために議長及び議事
 録署名人は記名捺印する。

2023年8月28日

議長 会長（代表理事） 高谷 英明 印

事録署名人 水野 吉将 印

高嶋 敏光 印

議事録作成 竹中 智士 印

奈良県橿原市兵部町2番9号フレガビル4F

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会



広報委員会より

広報誌「鹿苑ニュース」に

掲載してほしい記事や特集などがございましたら、

ぜひお聞かせください



QRコードを読み取り
 ご記入いただければと存じます